

日本のふるさと。自給自足的循環社会

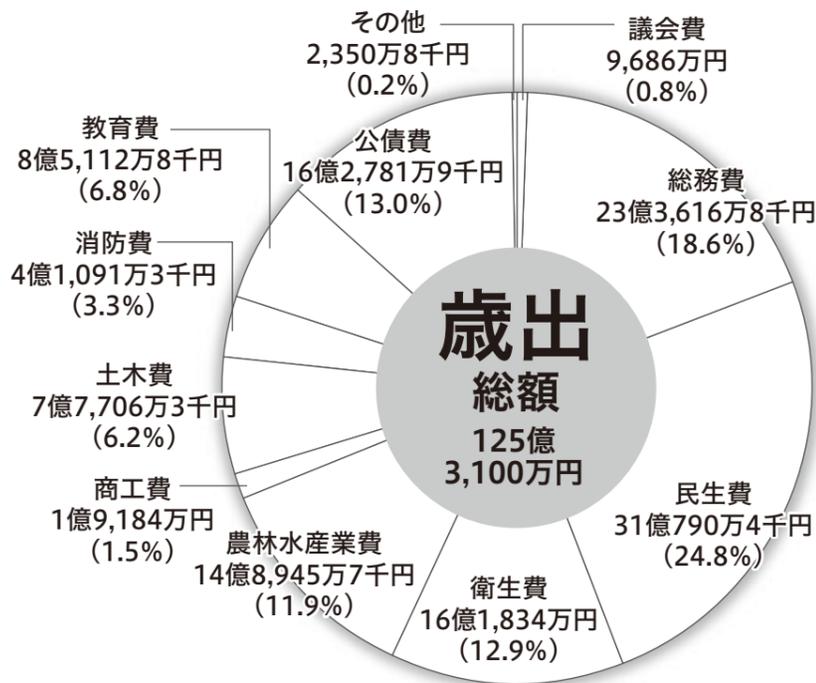
広報 京丹波 4

NO.186 2021.4.17 発行TOWN KYOTAMBA



- 02 特集 令和3年度予算概要
- 06 まちの動き／表彰
- 07 令和3年度職員の配置
- 10 いきいき健康術
- 12 生涯学習通信 TOMORROW
- 14 まちの話題

令和3年度歳出 目的別内訳



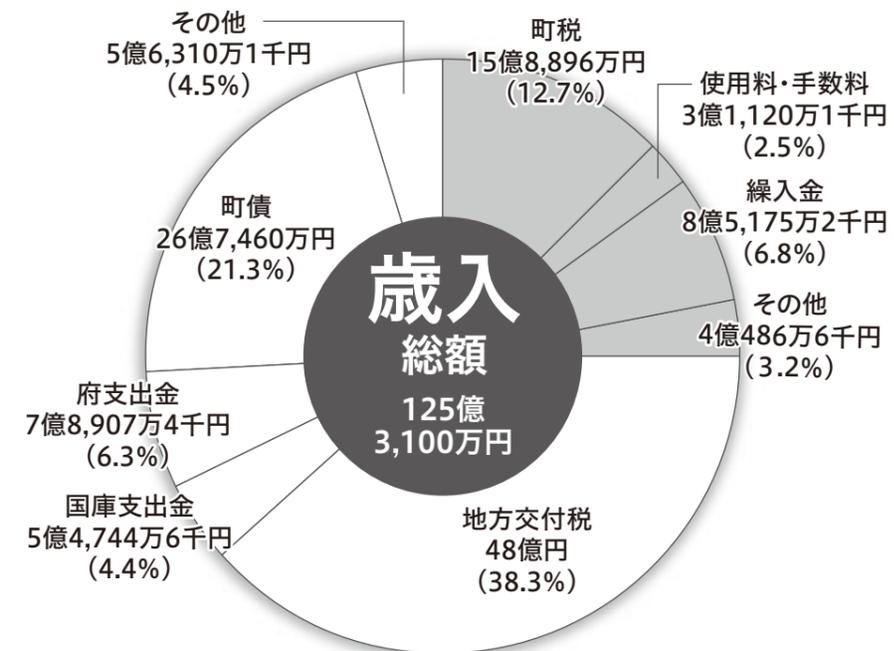
歳出

目的別歳出予算は、前年度と比較すると2億9,100万円の増となっています。主な要因は、民生費において、認定こども園整備事業が増加したことや、衛生費において、新型コロナウイルス感染症の予防接種の実施により増加したこと、公債費において、繰上償還の実施予定などが増加の主なものです。

125億3,100万円

今年度の当初予算は新庁舎整備事業と認定こども園整備事業などにより、前年度当初に比べ2.4%の増で、最大の規模となりました。助け合いと活力ある健康の里づくりを基本方針に「行政の公正化」、「環境整備」、「暮らしの安心・安定」、「子育て支援」、「産業振興」の5点を重点施策として取り組んでいきます。

令和3年度歳入 自主・依存財源内訳



歳入

町税は2.0%減を見込み、15億8,896万円を計上しています。地方交付税は、合併特例措置の段階的縮減の影響などにより、0.6%減の48億円を計上しています。町債は、新庁舎整備事業や認定こども園整備事業の最終年度に差し掛かり、2.6%増の26億7,460万円を計上しています。歳入歳出のバランスを図る財政調整基金からの繰入は5.9%の増となりました。

自主財源 31億5,677万9千円(25.2%)
依存財源 93億7,422万1千円(74.8%)

会計別 予算額一覧

会計名	今年度	前年度	増減額
一般会計	125億3,100万円	122億4,000万円	2億9,100万円
特別会計	55億1,882万8千円	54億9,486万5千円	2,396万3千円
国民健康保険事業特別会計	17億9,530万円	17億9,630万円	△100万円
後期高齢者医療特別会計	2億6,119万8千円	2億6,290万9千円	△171万1千円
介護保険事業特別会計 (事業勘定)	21億6,806万8千円	21億4,870万円	1,936万8千円
介護保険事業特別会計 (サービス事業勘定)	360万1千円	454万4千円	△94万3千円
介護保険事業特別会計 (老人保健施設サービス勘定)	1億4,540万円	1億4,850万円	△310万円
下水道事業特別会計	9億9,600万円	9億9,120万円	480万円
土地取得特別会計	1万4千円	3万7千円	△2万3千円
育英資金給付事業特別会計	559万6千円	433万6千円	126万円
町営バス運行事業特別会計	1億4,365万1千円	1億3,833万9千円	531万2千円
地方公営企業会計			
国保京丹波町病院事業会計 (収益的収入)	10億2,300万円	10億4,100万円	△1,800万円
国保京丹波町病院事業会計 (収益的支出)	10億2,300万円	10億4,517万6千円	△2,217万6千円
国保京丹波町病院事業会計 (資本的収入)	2,225万9千円	3,624万6千円	△1,398万7千円
国保京丹波町病院事業会計 (資本的支出)	5,606万8千円	8,624万7千円	△3,017万9千円
水道事業会計 (収益的収入)	11億6,910万円	11億7,560万円	△650万円
水道事業会計 (収益的支出)	11億5,256万7千円	11億6,980万円	△1,723万3千円
水道事業会計 (資本的収入)	4億7,934万6千円	5億2,002万4千円	△4,067万8千円
水道事業会計 (資本的支出)	8億4,018万円	8億7,896万2千円	△3,878万2千円

*財産区会計を除く

※注意 構成比は四捨五入で表示しているため、合計しても100%にならない場合があります。

助け合いと活力ある 健康の里づくりの推進

令和3年度予算の概要を重点施策ごとに紹介します。



産業振興

ふるさと応援寄附金事業
1億5,515万6千円

ふるさと納税に返礼品を充実、事務運営の拡大にて、寄付の拡充を図ります。

スマート農業実装チャレンジ事業
934万4千円

農産物生産の作業性・生産効率向上に資する農業用ドローンやアシストコンバインなどのAI・ICT技術を導入し、新たな農業の普及拡大を図ります。

森林環境教育推進事業 963万円

森林内でのさまざまな体験活動を通じて、森林と人々の生活や環境との関係についての理解と関心を深める「森林環境教育」に取り組みます。

地域商社ふるさと産品販路開拓プロジェクト事業 1,000万円

地産地消のコンパクト型流通システムや、ネット販路の拡充などを行い、まちの地場産品の推進と食の魅力を発信していきます。また、観光PRやロケ誘致につながるタウンプロモーションを行い、まちの活性化を図ります。

健康ウォーキング推進事業 69万6千円

誰もが親しみやすく、簡単に取り組むことができるウォーキングを推進し、町民の健康づくりとスポーツ実施率の向上、健康の保持と増進を目指します。



暮らしの安心・安定

新型コロナワクチン接種事業 4,920万円

新型コロナウイルス感染症対策として、感染予防と重症化予防のためワクチン接種を実施します。

カーシェアリング運営組織設立経費
60万7千円

地域の住民が支え合うことを目的とし、地域の新たな交通手段として住民が主体となって取り組むカーシェアリング実施団体に対して支援を行います。

健康増進の推進 8,787万8千円

新たに新生児聴覚検査助成金事業のほかストレッチャックや平成29年度に策定した健康増進計画の中間評価を行い、一人ひとりが生涯健康で安心して暮らせるまちの実現を目指します。

子育て支援

認定こども園整備事業 8億1,611万9千円

すべての就学前の子どもに対して、より良い環境のもとで幼児教育・保育を提供できるよう、令和4年4月の町立認定こども園の開設に向け、たんばこども園新園舎の建設工事に取り組みます。

学校教育の充実 4億7,541万4千円

「学校・家庭・地域総がかりで育む子育てから人づくり」を基本理念として、京丹波町のよさを生かした京丹波ならではの教育の実現に向けて、特色ある教育活動を推進していきます。

須知高校の活性化推進 231万2千円

京丹波町の将来を担う人材の育成や食、農を生かしたまちづくりを推進するため、須知高校の教育振興や町営バスの定期代などの支援を継続して実施します。

町行政の公正化

タウンミーティングの開催 52万8千円

京丹波町ケーブルテレビの自主放送番組による説明や町民の皆さまとの対話による町政懇談会「タウンミーティング」を開催します。

環境整備

新庁舎の整備 9億1,869万1千円

防災機能やまちづくり機能、行政サービス機能の充実を図るに加え、行政運営の効率化、多様化・高度化する町民ニーズに対応するため、令和3年10月中の開庁に向けて工事を進めます。

瑞穂支所の施設移転改修 1,479万円

令和4年度当初の移転を目指して、瑞穂保健福祉センターの改修工事を進め、行政運営の効率化を図ります。

京丹波町どこでも図書館構想事業
301万3千円

パソコンやスマートフォンなどを通じて、町内図書室の蔵書検索と貸出予約ができる仕組みづくりを進めるとともに、新庁舎交流ラウンジを蔵書の閲覧や貸し借りなどが行える「どこでも図書館」のサテライトスペースとして活用していきます。

ケーブルテレビ民営化推進事業
1億1,495万円

将来にわたって安定したサービスの提供と、さらなる利便性の向上、高度情報化社会への適応を目指し、民営化に必要な初期投資の一部などへの支援を行います。

太田町長が双葉町伊澤町長とZoom対談

東日本大震災から10年を迎える友好町の福島県双葉町の伊澤町長いざしろうと太田町長おたのぼるが3月8日、テレビ会議アプリ「Zoom(ズーム)」で対談を行いました。

対談では、「非常に厳しい10年間だった」と話し始めた伊澤町長は全国320の市町村に町民が避難しており、今もなお、約2800人が県外に避難している状況などを報告されました。

は、令和4年春以降の一部解除で双葉町に戻って生活していく。太田町長や町民の皆さんにお越しいただき双葉町の復興を感じてほしい。また、京丹波町の新庁舎も見てみたい」と話しました。

太田町長は「今後も決して双葉町のことを忘れることなく寄り添って復興を見守っていききたい。スポーツ少年団など町民の交流や私自身も同うなどして、この関係をいつまでも続けていきたい」と話しました。



伊澤町長と対談する太田町長

表彰 中野昭さんに文部科学大臣表彰

社会教育活動の推進のため、多年にわたり社会教育の振興に功績のあった者を表彰する社会教育功労者表彰が、京都府社会教育委員連絡協議会副会長の中野昭さんなかのあきに贈られました。

中野さんは、平成13年に社会教育委員に就任して以来、町の社会教育の推進に尽力してこられました。また、東日本大震災で被災した友好町の福島県双葉町への支援活動を率先して取り組み、地域の社会教育活動を推進する環境醸成に努められました。

中野さんは「双葉町との交流が評価されうれし」と受賞を喜び、「教育活動は支え合うことが大切。支え合う地域づくりをして、つながりを大切にしていくことがこれからは必要となってくる」と活動に対する思いを話されました。



受賞した中野さん(中央)

職員の配置

4月1日付け人事異動による職員の配置は次のとおりです。
*任期付職員などを除く *敬称略 *電話番号の市外局番は「0771」

京丹波町役場本庁

☎82-0200(代表)

【参事】中尾達也(総務福祉担当)
山森英二(事業担当)

議会事務局 ☎82-3805

調査研究、渉外、定例会、臨時会、委員会など/議会一般、議案、監査委員など

【事務局長】堀 友輔
【庶務係長】山口知哉
山本美子

企画財政課 ☎82-3801

企画、陳情・請願、広報、広聴、統計、町政要望など/財務一般、予算・決算、起債など/町有財産の管理、債権等の管理など

【課長】松山征義
【課長補佐】堀内浩二・山内明宏
【企画広報係長】下村邦喜
【財政係長】(山内明宏)
【財産管理係長】(堀内浩二)
伴田裕章・井上慎也・瀬戸亜弓

総務課 ☎82-3800

総務一般、法規、行政運営、選挙(選挙管理委員会)、公用車運行管理など/人事、秘書、任免、給与、研修、福利厚生、職員団体など/工事、物品などの入札・契約・検査・指導など/消防・防災、防犯、住民安全、交通安全/新庁舎の建設

【課長】長澤 誠
【課長補佐】徳島康善・堀 孝子・山内善史
【総務係長】井口理恵
【人事秘書係長】松下由美
【契約検査係長】小林篤史
奥田康平・山口菜央・辻 裕・小畑詩織・川邊有希乃

危機管理室

【室長】(徳島康善)
【主任】山内秀文
村山裕信

新庁舎建設室

【室長】(長澤 誠)
【主任】中村昭夫

税務課 ☎82-3802

税務一般、住民税、固定資産税、軽自動車税(種別割)、たばこ税、特別土地保有税など/納税、滞納整理など

【課長】中井伸幸
【課長補佐】大西孝治・野々口慶司
【賦課係長】石田武史
【徴収係長】芦谷真由美
野口尊正・上西めぐみ

京都地方税機構派遣

松浦由香・千田 司・山内 仁

住民課 ☎82-3803

住民、戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、公的個人認証、災害救助、行旅死病人、児童手当など/国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金など/環境衛生、船井郡衛生管理組合、環境保全、埋火葬墓地など/人権一般、住民相談、消費生活など

【課長】久木寿一
【課長補佐】島 文子・梅原千里・北村和正・西山直人
【戸籍住民係長】(島 文子)
【保険年金係長】上原康宏
【保険年金係主任】金江美和・福本ふみ子
【環境推進係長】(西山直人)
【人権推進係長】(梅原千里)
小池由加里・松村雄大・坂本美佳子・正田志帆・木上美由紀・上田佳菜江・原澤奎伍(新規採用)

船井郡衛生管理組合派遣

奥野武志

農林振興課 ☎82-3808

経済、農業、林業、畜産など/農林業施設、農道、ため池、かんがい排水、林道、治山、農林災害復旧など/地域資源の循環利用など

【課長】大西義弘
【課長補佐】宇野浩史・井上晴之・吉田 聡
【農林振興係長】山本桂市
【農林事業係長】(井上晴之)
【地域資源活用推進係長】(吉田 聡)
多田衣里・高見謙佑・坂本憲吾・海老瀬隆文・北村友也(新規採用)

農業委員会事務局 ☎82-3822

農業委員会業務

【事務局長】永武幸子
【主任】久保元真一

にぎわい創生課 ☎82-3809

商工業、観光、鉱業、労働行政、企業の立地推進など/地域づくり、住民自治、交流事業など/移住・定住など/交通一般、町営バスなど

【課長】栗林英治
【主幹】片山 健
【課長補佐】小山 潤・山下 稔
【移住定住推進係長】山内圭司
【地域振興係長】(山内圭司)
【交通対策係長】(小山 潤)
森田 亮・一瀬伸司・今川崇仁・桐村和典・櫻井瑞希(新規採用)

商工観光室

【室長】(片山 健)
【室長補佐】(山下 稔)
【商工観光係長】(片山 健)
【企業立地推進係長】(山下 稔)

土木建築課 ☎82-3806

土木管理、建設、用地買収など/土木一般、道路・橋りょう、土木災害復旧、ダム周辺整備、公園緑地、河川・砂防など/建築、町営住宅、国土利用計画、都市計画など

わちエンジェル ☎84−1920
乳幼児保育、子育て支援センターなど
【所長】 津田知美
【所長補佐】 下村秀美
【主任】 (下村秀美)
【養護教諭】 勝田音々(新規採用)
中西靖浩・岡本春成・黒川生子(任期付職員)・山内美香(任期付職員)・藤原いづみ(任期付職員)
須知幼稚園 ☎82−0151
幼児教育など

【園長】浦井美紀
【教頭】湊 玲奈
【主任】小林和子
【養護教諭】越浦宏美
大秦優子・池田直未・榎川 諭(再任用職員)・小谷千晴(任期付職員)

小中学校
学校用務など

【蒲生野中学校】和田 隆

給食センター
町内小・中学校の給食調理など

【センター長】小谷誠之
【瑞穂給食センター】(小谷誠之)
【和知給食センター】(小谷誠之)
【主任】小林富美子

退職職員
3月31日付、敬称略。()は前職

藤田正則(議会事務局長)
山内善博(上下水道課長)
原澤 恒(総務課主幹兼危機管理室長)
山内智美(保健福祉課課長補佐兼丹波地域保健福祉係長)
竹内 健(上下水道課課長補佐)
野村雅浩(瑞穂支所支所長補佐)
木下浩昭(和知支所支所長補佐)
原澤美和(国保京丹波町病院和知診療所事務主任兼介護療養型老人保健施設事務主任)
梅原彰子(わちエンジェル保育士)
山内 咲(わちエンジェル保育士)
山田加奈恵(国保京丹波町病院看護師)
上田ひとみ(国保京丹波町病院看護師)
野村厚子(国保京丹波町病院看護師)
塩田 誠(瑞穂支所主査)
西端優介(企画財政課情報推進室主事)

【事務主任】長谷川 真
【主任看護師】伏原幸子
【ケアマネジャー】(安藝俊郎)
【診療放射線技師】津村泰宏
白波瀬小百合・小寺恵美・稲元左希子・渡邊まさみ
■介護療養型老人保健施設
【施設長】(庄林 智)
【事務長】(山田和志)
【看護師長】石田由美子
【主任理学療法士】(大田有次)
【事務主任】(長谷川 真)
【主任看護師】(伏原幸子)
【ケアマネジャー】安藝俊郎
【診療放射線技師】(津村泰宏)
(白波瀬小百合)・(小寺恵美)・(稲元左希子)・(渡邊まさみ)

和知歯科診療所

和知歯科診療所 ☎84−1154
外来診療、訪問診療など

【所長】三浦博人
【事務長】(山田和志)
【事務長補佐】山口秀子
【主任歯科衛生士】片山昭子
【歯科医師】濱岡秀樹

学校・保育所など

上豊田保育所 ☎82−2056
乳幼児保育、子育て支援センターなど

【所長】北村恵里子
【所長補佐】山内里佳子
【主任】久保元恵子
【養護教諭】小西愛紀
【管理栄養士】野口朝美
野口加代里・永井 希・田畑美穂・森 亜希子・高橋優妃(新規採用)
松澤亜津子(任期付職員)

みずほ保育所 ☎86−0574
乳幼児保育、子育て支援センターなど

【所長】樹山敬子
【所長補佐】細見ルミ
【主任】小室由紀
【管理栄養士】佐藤 葵(新規採用)
森こず枝・蒲生沙奈美・兵田尚美・中野美和子・井上暁美・岩崎花菜(新規採用)・山下敏代(任期付職員)・北村由紀(任期付職員)

教育委員会社会教育課瑞穂分室 ☎86−1150
瑞穂地域の社会教育、人権教育、社会体育、文化財、文化芸術、図書室など

(村田弘之)

和知支所

和知支所 代表☎84−0200
総務一般、戸籍住民一般、税務一般、土木一般、農林一般、商工観光一般など

【支所長】藤井雅文
【支所長補佐】光枝三千代
【主任】村山奈央・出野文隆
松谷洋二・友金輝幸・大森しおり・片山 哲・木下浩昭(再任用職員)

教育委員会（和知支所内）

教育委員会 ☎84−0028
教育一般、教育施設、教職員人事、幼稚園、情報教育、放課後児童健全育成など／学校教育、学校保健など／社会教育、人権教育、社会体育など／文化財、文化芸術、図書室など

【教育次長】堂本光浩
■学校教育課
【課長】真野照美
【課長補佐】吉田敦美
【総務係長】(吉田敦美)
【総務係主任】水間和美
【学校教育係長】並河直樹
細野江梨子・井上和宏
■社会教育課
【課長】中野竜二
【課長補佐】村田弘之
【社会教育係長】(村田弘之)
【文化スポーツ係長】西山宏明
隅田和樹・藤山明子・片山湧悟(新規採用)

和知診療所

和知診療所(介護療養型老人保健施設) ☎84−1112
外来診療、訪問看護、訪問リハビリなど／長期入所、短期入所など

【所長】庄林 智
【事務長】山田和志
【看護師長】林 真紀
【主任理学療法士】大田有次

【理学療法士】井爪直美・伊藤正幸・佐々木恭平
【管理栄養士】藤ノ井公代
【診療放射線技師】小西賢治
【精神保健福祉士】麻田里美(新規採用)
大西好美・中村育美・谷掛郁代・谷口紀久恵・竹内美弥・新宮さちよ・村上永里子・吉田恵理子・能勢真由美・山本真紀・猪田満枝・高屋里美・田中美由紀・梶本由美子・井尻友美・橋本樹里・山内英美・野間幾恵・四方若菜・八木莉那・上垣香菜(新規採用)・松村久美子(新規採用)

健康管理センター

こども未来課 ☎82−1394
子育て支援・発達支援事業・保育所など／認定こども園

【課長】木南哲也
【主幹】田中晋雄
【課長補佐】四方妃佐子
【子育て支援係長】(四方妃佐子)
山崎紗也香・山本竣也・榎川淳哉(新規採用)
■こども園整備室
【室長】(田中晋雄)
【主任】大秦 学

畑川浄水場

上下水道課 ☎83−9105
上水道、簡易水道など／公共下水道、集落排水、合併処理浄化槽など

【課長】中川 豊
【課長補佐】岩崎勝也・小松聖人
【上水道係長】秋山卓弘
【上水道係主任】四方晴美
【下水道係長】荻野雅則
【下水道係主任】小原直也
吉田和晃・山西博美・林龍之介

瑞穂支所

瑞穂支所 代表☎86−0150
総務一般、戸籍住民一般、税務一般、土木一般、農林一般、商工観光一般など

【支所長】上林太志
【支所長補佐】竹村 洋
【主任】橋本賢二・軽尾圭造・十倉克也・豊嶋裕美・今川奈未・小崎亮太

【課長】永海貴子
【課長補佐】藤田むつみ・上西貴幸
【係長】堀 道枝
【主任】保田智子・保ヶ部直子・石原詩子・上林小百合
【保健師】蓮見純子・三田杏奈・飯尾早紀・栗原天音
【作業療法士】長野まい
【管理栄養士】太田梨保
【保育士】三嶋夏波

京丹波町情報センター

企画財政課情報推進室 ☎88−5000
情報化、情報化施策の企画推進、情報システムの管理運営など

【室長】保田利和
【係長】田畑昭彦
【主任】西村公貴
野口雄祐・徳島 詢・上田さくら・篠塚啓汰(新規採用)

国保京丹波町病院

医療政策課 ☎86−0220
病院・診療所・介護療養型老人保健施設、総合医療政策、南丹病院組合など

【課長】豊嶋浩史
【課長補佐】村山英紀
【医療係長】(村山英紀)

国保京丹波町病院 ☎86−0220
外来診療、入院診療、居宅介護支援、訪問看護、訪問リハビリ、地域連携など

【院長】垣田秀治
【副院長】(庄林 智)
【事務局長】(豊嶋浩史)
【看護部長】平田千春
【看護師長】小川和代
【外科部長】(庄林 智)
【事務局長補佐】(村山英紀)
【副看護師長】西山由里・田路利恵
【主任理学療法士】森本勝則
【主任診療放射線技師】山内敏行
【主任薬剤師】熊谷 明
【事務主任】藤井知宝・高屋敦彦
【主任看護師】大西正美・片山比佐子・齋藤世吏恵
【医師】吉岡賢一

【課長】山内和浩
【課長補佐】堀 敬之・山内敏史
【土木係長】山下 徹
【建築係長】岡本 淳
【管理係長】(堀 敬之)
井上 芳・徳島一輝・忠田猛志・福田大樹・関 幸大・平井幹十郎(新規採用)

会計室 ☎82−3804
出納、指定金融機関、資金、物品会計など

【会計管理者】十倉隆英
【室長】谷口玲子
片山加奈・正岡和也(新規採用)

中央公民館

教育委員会社会教育課丹波分室 ☎82−0988
丹波地域の社会教育、人権教育、社会体育、文化財、文化芸術、図書室など

山下 泰

瑞穂保健福祉センター

福祉支援課 ☎86−1800
福祉一般、救護養護、保護、ひとり親家庭の福祉、障害者福祉など/介護保険一般、介護保険給付、介護認定、介護保険料、介護保険事業計画の策定、高齢者福祉など/地域包括支援センター

【課長】岡本明美
【課長補佐】西野菜保子・原澤 洋・西村明美
【社会福祉係長】(西野菜保子)
【社会福祉係主任】正田智久
【高齢福祉係長】(西村明美)
【高齢福祉係主任】原田結城
川勝千裕・木上祐輔・藤田健吾・湊 千穂・福井朋美・橋本信哉(新規採用)

■包括支援センター
【課長補佐】島田恵子
【主任】中川早苗
桐村杏菜

健康推進課 ☎86−1800
保健一般、健康診査、保健事業、発達支援事業、感染症予防など

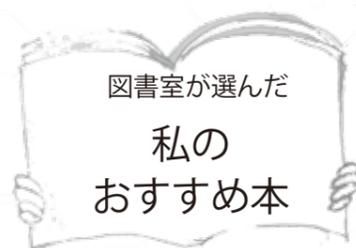
「こんにちは赤ちゃん」
コーナー
申し込み募集

〈対象者〉

町内在住で、申し込み時に生後1歳未満のお子さま(申込方法)お子さまの顔写真に申込書を添えて、役場または支所まで、持参・郵送・メールのいずれかで届けてください。申込書は役場本庁、支所、瑞穂保健福祉センターにあります。

【問】

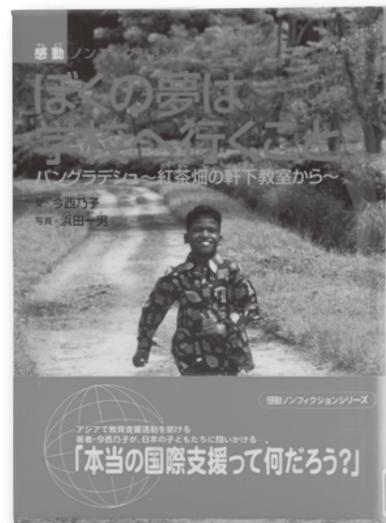
京丹波町企画財政課
電話 0771-82-3801
Eメール
kikaku30@town.kyotamba.lg.jp



「ぼくの夢は学校へ行くこと」

今西乃子・著 / 佼成出版社

この本に登場する子どもたちは勉強したくてもお母さんたちと一緒に紅茶の葉の収穫の手伝いをしたり、家のことを手伝いしたりで学校へ行くことがゆるされない。感動のノンフィクションシリーズです。この本を読んで考えてみませんか。



梅田公民館(旧梅田保育所) 図書館 よねくら たえこ 米倉 妙子

図書館のご案内

開室日	開室日	日	月	火	水	木	金	土
中央公民館図書館 電話 0771-82-0988				9時~17時 ※11時30分~12時30分までの間、昼休み(閉室)となります。	9時~17時	9時~17時	9時~17時	9時~17時
桧山公民館(山村開発センター)図書館 電話 0771-88-0506		14時~17時			14時~17時	14時~17時	14時~17時	第2、第4土 13時~17時
梅田公民館(旧梅田保育所)図書館				第1、第3火 9時~13時				第1、第3土 9時~13時
三ノ宮公民館(三ノ宮基幹集落センター)図書館				第2、第4火 13時~17時				第2、第4土 13時~17時
質美公民館(質美振興センター)図書館				第2、第4火 13時30分~17時30分				第2、第4土 13時~17時
和知公民館(和知ふれあいセンター)図書館 電話 0771-84-2081				9時~17時 ※11時30分~12時30分までの間、昼休み(閉室)となります。	9時~17時	9時~17時	9時~17時	9時~17時

貸出期間 2週間 貸出冊数 1人1回5冊まで



いきいき健康術 第165回

町立病院・診療所の医師や専門職員が健康情報をお届けします。

『コロナ対策とスキンケア』

はしもと じゅり
橋本 樹里 看護師 国保京丹波町病院



「コロナ禍」といわれて1年以上、町民の皆さんも感染対策しながら日々をお過ごしのことと思います。さて、今回はマスク着用による肌荒れや、アルコール消毒による手荒れなどのスキンケアについて紹介します。自身やお子さまのスキンケアに役立ててください。

マスクによる肌荒れ



マスク着用の習慣化により肌荒れが起きることがあります。

【原因】

- 蒸れ: 会話やくしゃみなどで飛んだ唾液に含まれる雑菌がマスク内で繁殖し、肌荒れを起こします。
- 乾燥: マスク着用中は肌が蒸れていますが、外した直後に肌表面から水分が一気に蒸発し乾燥します。それを長時間放置すると肌荒れにつながります。
- 摩擦: マスクの繊維と肌がこすれあうことによって肌バリア機能が低下し肌荒れの原因となります。

【対策】

- 蒸れ**
 - マスク着用で口の周りに汗をかいたり、蒸れを感じたときは、こまめに水分をふき取りましょう。
 - マスク内で繁殖した雑菌を洗い流すため、こすりすぎないようにていねいな洗顔を中心掛けましょう。
- 乾燥**
 - 肌のバリア機能を保つため化粧水や乳液でスキンケアを行いましょう。
- 摩擦**
 - 最近では肌に優しいマスクも販売されています。

アルコール消毒による手荒れ

コロナ対策に欠かせないのが手洗いとアルコール消毒です。しっかり行うことが必要ですが、手荒れの原因にもなります。特に皮膚の弱い小さなお子さんの手のひび割れやかかぎれは痛くて大変かわいそうですね。次の手順をお試しく下さい。

【手洗いの手順】

- ① 十分な泡でしっかりまんべんなく洗う(こすりすぎに注意、お湯より水が手荒れしにくい)。
- ② 水分は十分にふき取る。
- ③ アルコール消毒を行う。
- ④ スキンケアとして保湿ジェルやハンドクリームを塗る。

アルコール消毒は手が湿っていると効果を十分に発揮しません。また、アルコール消毒では汚れは落とすことはできません。アルコール消毒に頼ってしまい、手洗いがおろそかになっていませんか?





表彰式会場の様子

国内外のコンクールや競技会、大会などで優秀な成績をおさめられた個人や団体、京丹波町のスポーツ・文化芸術の振興に功績をおさめられた個人や団体に贈られる京丹波町スポーツ賞・文化賞表彰式が3月13日、山村開発センターみずほで行われました。

授賞式では、おたのぼる太田昇町長から5団体、9個人に各賞が授与され、その功績が称えられました。今後ますますの活躍が期待されます。

受賞された個人・団体は次のとおりです。(敬称略)

- 【京丹波町スポーツ賞】
 - 優秀賞(個人)
 - 山下 天海
 - 【京都府立須知高等学校】
 - 徳岡 莉菜
 - 【京都府立須知高等学校】
 - 樋口 雄翔
 - 【京丹波町立蒲生野中学校】
 - 優待賞(団体)
 - 京都府立須知高等学校
 - 女子ホッケー部
 - 輝き賞(個人)
 - 鳥淵 一彩
 - 【京都府立園部高等学校】
 - 輝き賞(団体)
 - 京丹波町立瑞穂中学校
 - 男子ホッケー部
- 【京丹波町文化賞】
 - 文化賞(団体)
 - 京都府立須知高等学校
 - 食品科学科食品加工コース
 - 園芸加工専攻
 - 京都府立須知高等学校
 - 食品科学科公園管理コース
 - 文化功労賞(個人)
 - 大田 喜好
 - 【和知人形浄瑠璃会】
- 輝き賞(個人)
 - 谷垣 良子
 - 【木村流大正琴「八重ざくら」】
 - 塩田 喜一
 - 【泰友書道会】
- 輝き賞(個人)
 - 竹内 海翔
 - 【京都府立園部高等学校】
 - 徳岡 友秋
 - 【京都府立農芸高等学校】
- 輝き賞(団体)
 - 京丹波町立蒲生野中学校
 - 第2学年

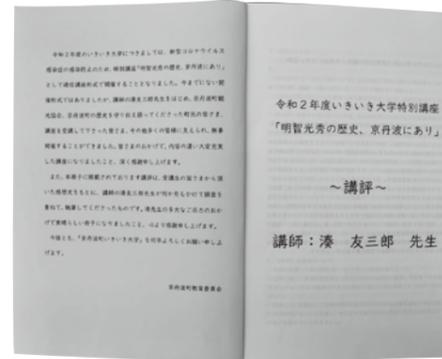


太田町長から表彰を受け取る須知高校の八里教諭

いきいき大学特別講座
「明智光秀の歴史、京丹波にあり」



京都府文化財保護指導員
湊 友三郎 さん



講師の講評などをまとめた冊子

特別番組のワンシーン

高齢者生涯学習講座「いきいき大学」の特別講座が開催され、町内在住65歳以上の15人が受講しました。

特別講座は、受講者が京丹波町ケーブルテレビの特集番組「明智光秀の歴史、京丹波にあり」を視聴し、感想文や質問などを提出する方式で実施され、受講者には講師の講評などをまとめた冊子が配布されました。

冊子には、受講者からの感想や質問を受けて、講師の湊友三郎さんが遺跡の現地調査や資料による調査、聴き取りなどを通して分かったことがていねいにまとめられています。

明智光秀が丹波に攻め入った歴史を知る機会となり、大河ドラマ「麒麟がくる」の放映とも重なったことから、受講者からは感動の声が多数寄せられました。

受講者からの感想 (一部抜粋)

●京丹波町に引っ越しをして間もないが、京丹波町と光秀に関わる歴史がよく分かり感動した。この道を光秀が進んだのかと興味深く視聴した。

●須知城・玉雲寺の焼き討ちと再建、九人塚の弔いの祈りなど、京丹波の遠い昔に大きな戦いがあったことを知り、京丹波の歴史を身震いする思いで見た。

●「麒麟がくる」とこの番組を合わせて見て、今までの明智光秀の印象が一変した。

京都府
スポーツ少年団
表彰



表彰を受ける木南さん

令和2年度京都府スポーツ少年団表彰式が3月7日、京都テルサで開催され、瑞穂剣道スポーツ少年団の指導者の木南哲也さんが功労者表彰を受賞されました。この賞は、府本部委員や代表指導者などとして、長年にわたってスポーツ少年団組織の育成・運営にあたり、その功績が顕著な方に授与されるものです。

木南さんは、瑞穂剣道スポーツ少年団を創設し、33年間、指導者として子どもたちの指導に熱心に取り組まれています。その間、代表指導者を27年間、府スポーツ少年団団長も歴任され、現在も代表指導者として活躍されています。

受賞された
木南さんの言葉

受賞は、単に自己を満足させるということだけではなく、私をこの環境下におかしてくれている人々に対し、感謝を申し上げる機会をいただきましたと解釈しています。日頃からスポーツ少年団で共に指導をしている先生方や、目を輝かせて話を聞いてくれる子どもたち、そして妻や家族に対して感謝を伝え、今後においても何かしらお返しができるかと思っています。

京丹波町の食をPR

瑞穂小 特産品を使ったレシピなどのアイデアを発表

瑞穂小学校3年生24人が総合的な学習の時間の一環で、一年間通して黒豆と小豆の栽培や収穫、調べ学習に取り組んできました。3月15日、地元の特産品を広く知ってもらおうと特産品を使ったレシピなどを発表しました。

発表会では、ハタケシメジや京かんざしを使ったピザやシチューのほか、さらびき茶と丹波くりを使った

アイスや黒豆きなこのタピオカなど斬新なアイデアが披露されました。

また、京丹波町食のキャラクター「京丹波味夢くん」を活用した特産品のPRや町内4つの道の駅を紹介するポスターなども披露しました。

発表を聞いた堀下みゆき栄養教諭は「改めて特産品の良さを考えさせられた。今回考えてくれたレシピを来年度の学校給食のメニューとして活用したい」と話しました。



特産品を使ったレシピについて発表する児童

災害に関した番組を作成していきたい」と今後の展望を話されました。

人権啓発を推進

丹波桜梅園が月桂樹の匂い袋を贈る

3月11日、障害者支援施設「丹波桜梅園」が、利用者が手作りした月桂樹の匂い袋千個を京丹波町人権啓発推進協議会に贈りました。

月桂樹は清涼感のある爽やかな香りで、情緒を落ち着かせる効果があるといわれています。

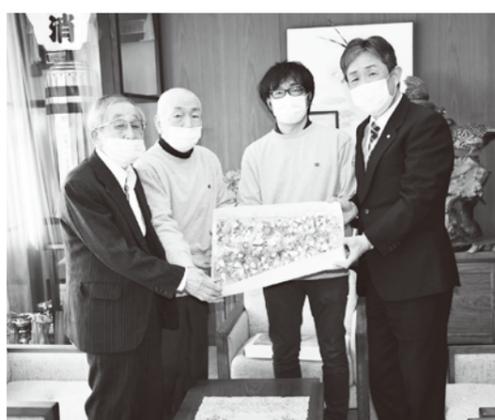
匂い袋は、乾燥させた月桂樹の葉をミキサーで粉末状し、袋に入れ、リボンで装飾するなど一つ一つの作業を利用者が分担して作り上げました。

同協議会は、この匂い袋を活用し、人権保護の呼びかけに取り組みれていきます。



取り組み成果を報告する学生

同協議会は、この匂い袋を活用し、人権保護の呼びかけに取り組みれていきます。



丹波桜梅園の職員から商品を受け取る太田会長（左）と樹山教育長（右）

挑戦しました。

報告会では、オンラインシステムを活用し、新たな取り組みに挑戦した秋田菜穂さんが「おうち時間を活用した番組や子ども向けの番組など、例年以上に多くの番組を作成することができた」と話し、「オンラインではコミュニケーションがとりづらくなり思いのギャップが生まれるのではないかとオンラインの活用成果を報告しました。

大学生の報告のあと、土砂災害などを研究するゼミの小山倫史准教授が「近藤ゼミとコラボして、土砂

これまでの取り組みを報告

西大学社会安全学部×町ケーブルテレビと連携した取り組み

町ケーブルテレビと連携し、町民の防災意識を高める番組などの共同制作を行っている関西西大学社会安全学部の学生が3月21日、旧質美小学校で令和2年度の取り組みを報告しました。

令和2年度はコロナ禍で大学生が京丹波町に訪問して交流することができませんでしたが、オンラインで町民と交流をしたり、番組制作を行ったりと新たな取り組みに



完成前の保育室を見学する参加者

木のぬくもりを感じる

認定こども園新園舎現場見学会

3月20日、幼保連携型認定こども園「たんばこども園」の構造見学会が開催され、子どもが入園予定の親子連れらが参加しました。

「たんばこども園」は町内の豊富な森林資源を活用した2階建て木造園舎で、須知幼稚園と上豊田保育所を統合して、令和4年4月の開園を予定しています。

また、完成は今年6月を見込んで

しており、夏に解体される須知幼稚園の園児は開園前の9月から利用する予定をしています。

見学会では、防火や地震に配慮した工法の説明を受けた後、内装工事などを行う前の保育室や広々とした遊戯室を見て回りました。

子どもが入園予定の村瀬由美さんは「木の香りや温かみがあったよかったです。これからが楽しみ」と、新しい園舎に期待を膨らませていました。

構わないので民生児童委員に相談してもらいたい」と話しました。

住みよいまちづくりを目指して

民生児童委員と
身体障害者福祉会懇談会

障害者への理解を深めるため、民生児童委員和知支部と身体障害者福祉会の懇談会が3月10日、和知高齢者コミュニティセンターで行われました。

懇談会では、町民の1割を超える方が障害者手帳を所有しているにもかかわらず、障害者福祉会に入されている方が少ない現状や障害者を取り巻く環境がきびしいことなど、情報共有を図りました。

民生児童委員は「困りごとを解

決するには多くの方とのかかわりが必要になる」「先日、消防団と民生児童委員、区長が連携して、災害について情報を共有し訓練を行った。何かあったら、遠慮せず何でも



懇談会の様子

ご寄付のお礼

今年2月、多額のご寄付をいただいたことから3月16日、株式会社京都環境保全公社に対し、感謝状を贈呈しました。



感謝状を受け取る鍋谷代表取締役社長(右)

ご寄付ありがとうございました。

- 口丹地区労働者福祉協議会／医療用ガウン480枚
- 園部ライオンズクラブ／
発電機1台・コンセントタップ7個
- サンダイコー株式会社／218,952円
(レジ袋有料化で得た売上金)
町の環境整備促進のため活用してください

わたしたちの町

人口 13,484(−82)
男 6,434(−28)
女 7,050(−54)
世帯数 6,216(−12)
4月1日現在／()は前月比

編集後記

令和3年度も引き続き、広報担当としてお世話になることになりました。今年度もよろしくお願います。 HB

ふるさと応援寄付金

(令和3年2月末)

[令和2年度累計]1億330万2千円/5,989件

[令和3年2月] 326万4千円/137件

2月の寄付者

*敬称略

株式会社 京都環境保全公社
片山 山治
笠原 敬子
松居 孝一

*寄付者の了解を得ている方のみ掲載しています

人の動き

(敬称略)

京丹波町介護相談員

(新規) 山内峰子 (新規) 友金一文
(新規) 寺阪正美 (新規) 中尾たつ子



上豊田保育所



瑞穂小学校

思い出を胸に新たな道へ 卒業式・卒園式

町立中学校の卒業証書授与式が3月12日、各校で行なわれ、計102人（蒲生野60人、瑞穂26人、和知16人）が卒業しました。卒業証書などを手に思い出の校舎に別れを告げました。

和知中学校では、卒業生代表の樋口正明さんと向仲柚季さんが学校生活を振り返り、恩師や保護者、在校生に感謝し、「コロナ禍の中だからこそ新たな視点でさまざまなことに取り組みることができた。この町でかけがえのない良い思い出と友とめぐり合えたことに感謝しています」と答辞を述べました。

23日には、町立小学校の卒業証書授与式が各校で行われ、計89人（竹野5人、丹波ひかり37人、下山9人、みずほ23人、和知15人）が小学校の義務教育の課程を修了したほか、19日には須知幼稚園で15人、26日には3つの保育所で計47人が、小学校入学に向け巣立ちました。



和知中学校